

第17回アジア原子力協力フォーラム（FNCA）コーディネーター会合及び 2016スタディ・パネルの開催について

平成28年3月8日（火）～3月9日（水）、第17回FNCAコーディネーター会合、続いて3月10日（木）にFNCA 2016 スタディ・パネルを三田共用会議所（東京都港区）にて開催いたします。

今次FNCAコーディネーター会合では、プロジェクトの活動報告、評価及び今後の計画について議論をし、2016スタディ・パネルでは「原子力への信頼性とステーク・ホルダーの参加、一般社会とのコミュニケーション」をテーマに、発表と討議を行う予定です。

※アジア原子力協力フォーラム（FNCA）は、我が国が主導するアジア地域の原子力技術の平和的で安全な利用を進めるための協力フォーラムです

（HP：<http://www.fnca.mext.go.jp/>）。

コーディネーター会合は、自国におけるプロジェクトの実施に責任を持ち、協力活動全体を総括して参加国相互の連絡調整を行う役割を担う各国のコーディネーターにより、年一回プロジェクトの実施状況を評価・レビューするとともに、全体計画の討議を行うものです。

※FNCA 10 プロジェクト

放射線育種、バイオ肥料、電子加速器利用、放射線治療、研究炉ネットワーク、中性子放射化分析、原子力安全マネジメントシステム、放射線安全・廃棄物管理、人材養成、核セキュリティ・保障措置

※スタディ・パネルは、FNCA 参加国におけるエネルギー安定供給及び地球温暖化防止の意識の高まりを受け、原子力発電の役割や原子力発電の導入に伴う課題等について討議する場として平成16年以降、開催されており、原子力発電に関する情報交換や経験共有等を行っています。

1. 開催日

○第17回FNCAコーディネーター会合

平成28年3月8日（火）～3月9日（水）

主催：内閣府 原子力委員会 共催：文部科学省

○FNCA 2016 スタディ・パネル

平成28年3月10日（木）

主催：内閣府 原子力委員会

2. 開催場所

三田共用会議所 国際会議室

3. 参加予定国

オーストラリア、バングラデシュ、中国、インドネシア、日本^{※1}、カザフスタン、韓国、マレーシア、モンゴル、フィリピン、タイ、ベトナム

※1 日本からは、岡芳明 原子力委員会委員長及び原子力委員会委員、中西宏典 内閣府大臣官房審議官、和田智明 FNCA 日本コーディネーター、国内各プロジェクトリーダー及び関係者が出席予定。